

グローバルビレッジ津雲台学寮 レジデント・チューター（RT）の募集について

2020 年 10 月にオープンした大阪大学グローバルビレッジ津雲台は、「グローバルな生活環境から人と人とのインタラクションが芽生える新しいハウジング施設」です。

教職員宿舎と学寮から構成されるこの空間は、「留学生を含む学生および教職員が交流できる文化創造型ビレッジ」となることが期待されています。

また、西尾章治郎総長は、グローバルビレッジ津雲台について、以下のように述べています。「留学生を含むあらゆる学生、教職員が同じ場所で生活し、活発なコミュニケーションを可能とする国際的生活環境を実現することにより、地域との交流を通じた人と人との新たなインタラクションを生み出すなかで、本学のモットーである『地域に生き世界に伸びる』人材の育成をはかります。」

グローバルビレッジ津雲台は、大阪大学の新しいシンボルとなるべき施設であり、学寮の定員は約 300 名で、4 分の 3 が留学生、4 分の 1 が日本人学生という構成になっています。居室はシェアハウス型で、十分な共有スペースが設けられています。

大阪大学学生生活委員会は、この津雲台の学寮に居住し、人と人との新たなインタラクションを生み出すことを促進し、「地域に生き世界に伸びる」人材の育成を目的とした教育プログラムとイベントの企画運営に参加するレジデント・チューター（RT）を募集します。

国際交流、コミュニティ創り、地域・国際理解の推進等に関心のある学生の皆さんは、ぜひ応募してください。

令和 5 年 1 月 10 日

大阪大学学生生活委員会

令和5年度グローバルビレッジ津雲台学寮 レジデント・チューター（RT）募集要項

1. 活動内容

レジデント・チューターは、グローバルビレッジ津雲台学寮に寮生として居住しながら、寮生を対象に、学生生活委員会と教育・学生支援部学生・キャリア支援課が実施する教育プログラムやイベントの企画運営に参加するとともに、一般寮生に対する生活助言や、別紙概要の活動を行います。

2. 特典

レジデント・チューターにはそのボランティア活動の場として、居室（個室）を無償で提供します。ただし、必須レンタル費、共益費、および入居時一時金は自己負担となります。

※必須レンタル費…居室には、最低限生活に必要な家具等（個室内のエアコン・机・ベッドフレーム・本棚ならびにユニット共用部の冷蔵庫・洗濯機・テレビ・その他家具）が予め備えられています。必須レンタル費とは、これらのレンタル費用をいいます。

※共益費には、各個室内および共用部の光熱水料（電気・ガス・水道料）を含みます。

詳細は、(<https://globalvillage.icho.osaka-u.ac.jp/tsukumodai/dorm.html>)

3. レジデント・チューターとしての居住期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

最大1年間の延長可能。

ただし、退学や休学、共用費の滞納、レジデント・チューターとしての活動が不十分と判断された場合は、退寮となります。

4. 応募資格

留学生や地域住民と交流を強く望み、グローバルビレッジ津雲台学寮をさらに活発な交流の場としての学寮にしたいと思う以下のすべてを満たす者。

- ① 令和5年4月1日現在で大阪大学の正規課程に在籍する学部学生（2年次生以上）または大学院生

（休学・留学中の者を除く。ただし活動開始月までに復学を予定しており、面接に来学可能な者は応募可能）

- ② 寮内における寮生の生活全般のサポートを通じて、役に立ちたい方
③ 国際交流に興味を持ち、留学生や地域住民との交流を強く望む方
④ できる限り寮に滞在し、留学生の相談等に応じられる方
⑤ アルバイトやサークル活動などをする場合、RTの活動を優先できる方
⑥ RTとしての自覚を持ち、リーダーシップを発揮して意欲的に活動できる方

⑦ 共同生活において、協調性があり、教員、職員と連携して行動できる方

5. 募集人員

若干名

6. 応募書類

- ① 履歴書・自己紹介書（別紙様式）
- ② 応募理由書（志望動機、グローバルビレッジ津雲台への期待、およびレジデント・チューターとして取り組みたいことについて記述してください。A4 用紙使用、様式・字数自由。日本語と英語、どちらでも可。
- ③ 指導教員の推薦書（別紙様式）

7. 応募締め切り

令和5年2月10日（金）下記メールアドレス必着。

E-mail: gakusei-sien-soumu@office.osaka-u.ac.jp

8. 特記事項

書類選考後、2月下旬に面接を実施します。採否の決定は、3月上旬に行い、結果は本人に郵送にて通知します。

9. 応募書類提出先・問い合わせ先

○レジデント・チューターについて

大阪大学吹田学生センター（学生・キャリア支援課総務係）

住所：吹田市山田丘1-1

電話：06-6879-7162, 7092（平日9時～12時、13時～17時）

E-mail: gakusei-sien-soumu@office.osaka-u.ac.jp

○上記以外の学寮に関すること

大阪大学ハウジング課学寮担当

電話：06-6105-5887（平日9時～12時、13時～17時）

大阪大学グローバルビレッジの詳細については、本学ホームページに掲載しています。

<https://globalvillage.icho.osaka-u.ac.jp/tsukumodai/dorm.html>

レジデント・チューター（RT）活動概要

○ 教育プログラムやイベントの企画運営に参加すること

- ・教育プログラムの企画運営に積極的に参加・実施する。
（防災イベントや日本文化を紹介する茶道体験などを企画し、寮内での広報活動や当日の進行などを担当いただきます。）
- ・寮管理会社が企画するイベントに積極的に参加・実施する。
（ウェルカムパーティなどのイベントについて、管理会社に学生目線で意見を伝え、当日の進行のサポートを行っていただきます。）
- ・大学が企画する行事や交流活動等のサポートを行う。
（高校生を対象とする大学説明会で学寮の紹介等を行っていただきます。）

○ 寮生の生活上のサポートをすること

- ・できる限り寮に常駐し、留学生が寮内での生活に順応できるよう必要なアドバイスを与える。（渡日したばかりの留学生に寮内施設や生活する上で必要となる周辺の店舗情報の案内などのサポートなどを行っていただきます。）
- ・寮管理人が留学生のために行う活動を補助する。（病人・けが人のケア、病院及び交通手段の案内などのサポートなどを行なっていただきます。）
- ・震災等緊急対応時の留学生安否確認サポートを行う。

○ 寮生の相談にのること

- ・寮内だけに限らず、大学生活で困ったこと（授業、課外活動等）について相談にのり、解決が難しい時は、相談窓口を案内する。

○ 生活上のルールをアドバイスすること

○ 大学と寮とのパイプ役になること

- ・1年間実施した活動について、学生生活委員会調整会議で報告する。
- ・教員と寮管理人、事務スタッフにこまめに報連相を行い、自分たちで解決できないことは大学と一緒に対応する。

○ レジデント・チューター会に参加すること。

毎月1回実施しているレジデント・チューター会で、問題や課題等を全員で共有し、全員で対応を考えながら、レジデント・チューターの活動を推進し、より良い寮生活を実現する。